

科目コード	C902
授業科目名	人体機能学
授業科目名(英文)	Human Physiology
講義室等	6107
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学期	通年
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	60
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-4、△看CP-6
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	江口 泰正
授業の概要	人体は、細胞、組織、器官のレベルで多様な機能が維持され、さらにこれらが調和のとれた相互関係を持つことによって生命体として存在せしめている。本科目では、対象の健康課題に対応するための基礎知識として、正常な人体機能がどのような機序で発現し、維持されているか、について総合的に理解する。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 人体機能の基本について関心を持ち、さらに自らの探究心をもって看護や産業衛生の実践につながる専門的な知識や能力の向上に努めるようになる。 2. 人体の基本的な機能について説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間60時間(2時間×1コマ×30回)+予習・復習30時間
成績評価方法	各学期末の筆記試験の得点(90%)に、授業への参加姿勢(発言、予習・復習状況:10%)を合わせて、100点満点中60点以上を合格とする。
教科書	上田 晃・内田さえ・鍵谷方子・原田彰宏 著「人体の構造と機能」第6版 2023年(医歯薬出版) ISBN 978-4-263-71061-6
参考書	
その他	講義室は変更になることがある。

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R6.4.11	木	V	オリエンテーション 人体機能学とは	講義	江口 泰正		
				予習 教科書の「目次」を読んでおく				
				復習 授業進行上の注意を再確認する				
2	R6.4.18	木	V	生きている証を何で知る?	講義	江口 泰正		
				予習 特に指定なし				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
3	R6.4.25	木	V	呼吸器系機能(酸素と二酸化炭素の交換)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(151-161頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
4	R6.5.2	木	V	循環系機能Ⅰ(心臓のはたらき)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(99-104頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
5	R6.5.9	木	V	循環系機能Ⅱ(血液の流れと血管)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(109-114頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
6	R6.5.16	木	V	循環系機能Ⅲ(血液のはたらき)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(119-129頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
7	R6.5.23	木	V	循環系機能Ⅳ(血液からわかること)	講義	江口 泰正		
				予習 「血液検査」について調べておく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
8	R6.5.30	木	V	骨格筋系機能Ⅰ(筋肉のはたらき)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(58-67頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
9	R6.6.6	木	V	骨格筋系機能Ⅱ(骨のはたらき)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(52-56頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
10	R6.6.13	木	V	骨格筋系機能Ⅲ(関節のはたらき)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(56-57, 278-279頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
11	R6.6.20	木	V	組織・細胞系機能Ⅰ(細胞内のはたらき)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(3-5頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
12	R6.6.27	木	V	組織・細胞系機能Ⅱ(組織と体液)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(172-178頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
13	R6.7.4	木	V	代謝系機能(エネルギー代謝と栄養素)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(202-213頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
14	R6.7.11	木	V	前期のまとめⅠ	講義	江口 泰正		
				予習 特に指定なし				
				復習 配付資料を再確認する				
15	R6.7.18	木	V	前期のまとめⅡ	講義	江口 泰正		
				予習 特に指定なし				
				復習 配付資料を再確認する				
16	R6.11.27	水	Ⅲ	消化器系機能(栄養素の吸収と排泄)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(180-202頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
17	R6.11.27	水	Ⅳ	内分泌系機能Ⅰ(下垂体、甲状腺などのホルモン)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(214-224頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
18	R6.11.27	水	Ⅴ	内分泌系機能Ⅱ(膵臓、副腎などのホルモン)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(225-231頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
19	R6.12.11	水	Ⅲ	生殖系機能Ⅰ(性腺ホルモンと生殖)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(238-252頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
20	R6.12.11	水	Ⅳ	生殖系機能Ⅱ(遺伝、成長と老化)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(5-8, 253-256頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				
21	R6.12.18	水	Ⅲ	免疫系機能Ⅰ(感染と免疫反応)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(129-140頁)を読んでおく				
				復習 今回のキーポイントを再確認する				

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
22	R6.12.18	水	IV	免疫系機能Ⅱ(リンパのはたらき)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(115-117,140-141頁)を読んでおく				
				復習 この回のキーポイントを再確認する				
23	R7.1.8	水	III	感覚器系機能Ⅰ(視覚、聴覚などの特殊感覚)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(68-85頁)を読んでおく				
				復習 この回のキーポイントを再確認する				
24	R7.1.8	水	IV	感覚器系機能Ⅱ(体性感覚と内臓感覚)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(85-94頁)を読んでおく				
				復習 この回のキーポイントを再確認する				
25	R7.1.15	水	III	末梢神経系機能(体性神経と自律神経)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(20-27,45-50頁)を読んでおく				
				復習 この回のキーポイントを再確認する				
26	R7.1.15	水	IV	中枢神経系機能(大脳、脳幹などのはたらき)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(27-45頁)を読んでおく				
				復習 この回のキーポイントを再確認する				
27	R7.1.22	水	III	統合的機能Ⅰ(環境への適応)	講義	江口 泰正		
				予習 教科書(231-237頁)を読んでおく				
				復習 この回のキーポイントを再確認する				
28	R7.1.22	水	IV	統合的機能Ⅱ(活動時の機能調整)	講義	江口 泰正		
				予習 特に指定なし				
				復習 この回のキーポイントを再確認する				
29	R7.1.29	水	III	後期のまとめⅠ	講義	江口 泰正		
				予習 特に指定なし				
				復習 配付資料を再確認する				
30	R7.1.29	水	IV	後期のまとめⅡ	講義	江口 泰正		
				予習 特に指定なし				
				復習 配付資料を再確認する				